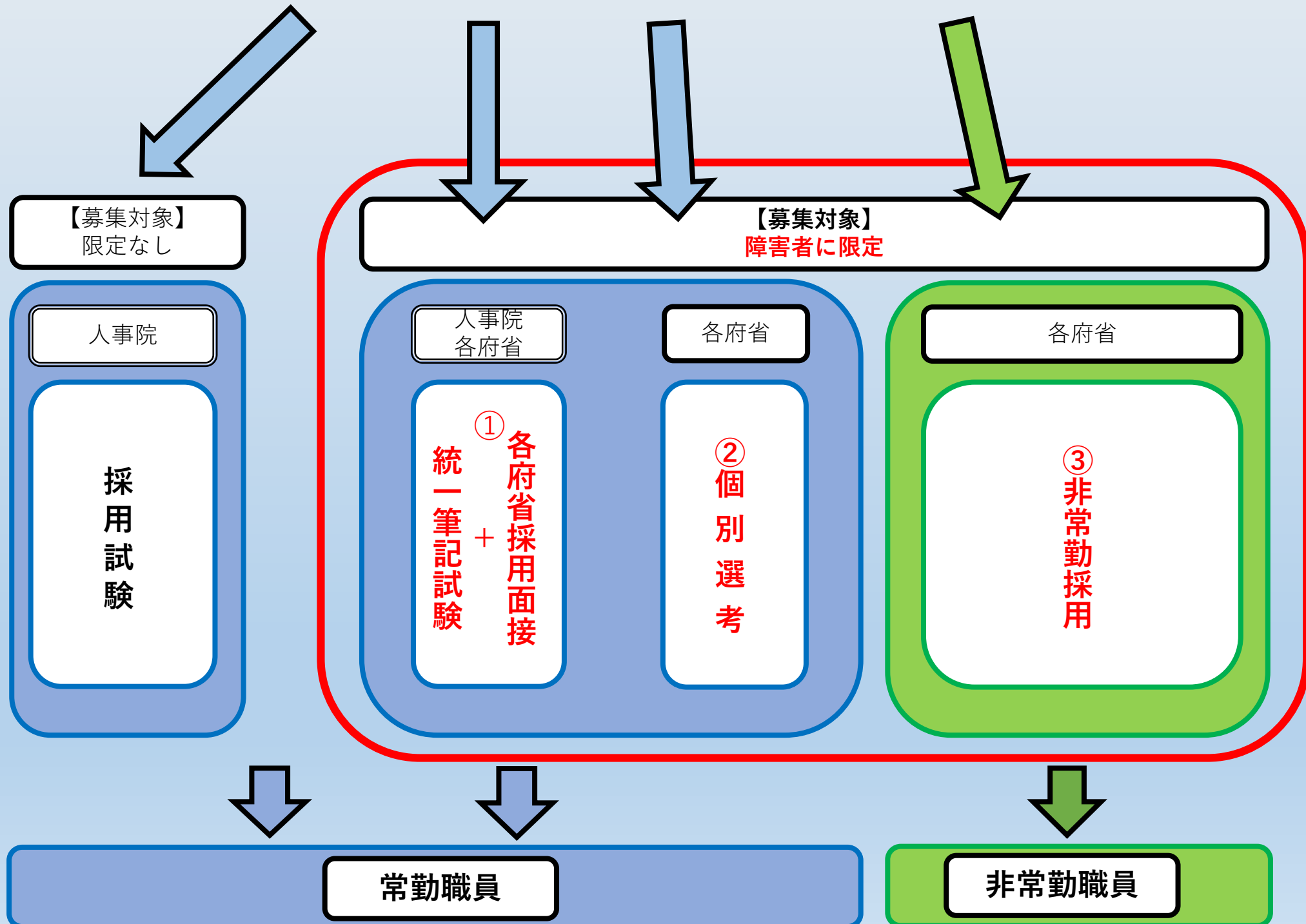


障害をお持ちの方を対象とした新たな採用の枠組みについて

採用計画による採用計画数：4,072.5人



障害者選考試験の概要(試験日程と受験資格)

試験日程	
受験申込受付期間	2018(平成30)年12月3日(月)～12月14日(金)
第1次選考日	2019(平成31)年2月3日(日)
第1次選考通過者発表日	2019(平成31)年2月22日(金)
第2次選考日	2019(平成31)年2月27日(水)～3月13日(水)
合格者発表日	2019(平成31)年3月22日(金)

受験資格 次の要件(1)及び(2)を満たす者

(1) 次に掲げる手帳等の交付を受けている者

※ 下記の手帳等は**受験申込日**及び**受験日当日**において有効であることが必要です。

ア **身体障害者手帳**又は都道府県知事の定める医師(以下「指定医」という。)若しくは産業医による障害者の雇用の促進等に関する法律別表に掲げる身体障害を有する旨の診断書・意見書(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう若しくは直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫又は肝臓の機能の障害については、指定医によるものに限る。)

イ 都道府県知事若しくは政令指定都市市長が交付する**療育手帳**又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる知的障害者であることの判定書

ウ **精神障害者保健福祉手帳**

(2) **1959(昭和34)年4月2日以降**に生まれた者(平成30年4月1日において、学校教育法に定める**義務教育を終了した日から起算して2年以上**の者に限る。)

受験資格の確認をお願いします

障害者選考試験の概要(試験種目と受験上の配慮)

試験種目		高校卒業程度	
選考段階	試験種目	解答題数 解答時間	内容
第1次選考	基礎能力試験 (多肢選択式)	30題 1時間30分	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 知能分野 15題 知識分野 15題
	作文試験	1題 50分	文章による表現力、課題に対する理解力などについての筆記試験
第2次選考	採用面接		各府省の採用予定機関における個別面接等

調査票に記入をお願いします

受験上の配慮

- (1) 視覚障害(又は読字障害)のある方については、その障害の程度により、以下の方法による受験ができます。
 - ア **点字による試験**(パソコンによる音声読み上げを補助として併用できます。)
 - イ **試験時間の延長**(拡大文字による試験と併せることができます。)
 - ウ **拡大文字による試験**(拡大率の異なる2種類(面積比で2倍と2.7倍)の試験問題集があります。)
- (2) 聴覚障害のある方については、試験官の**発言事項を書面で伝達**することができます。
- (3) 上肢機能障害等で筆記が困難な方については、**作文試験においてパソコンによる解答**ができます。
- (4) **ルーペ、拡大読書器、補聴器**等の補装具を持ち込むことができます。
- (5) **その他受験の際に何らかの配慮を希望する場合は、申出ができます。ただし、内容によっては、試験の実施上、配慮できない場合があります。**

障害者選考試験の概要(試験の区分と採用予定数、試験地)

試験の区分 北海道、東北、**関東甲信越**、東海北陸、近畿、中国、四国、九州、沖縄

に所在する官署への採用を希望する方

	採用予定数	北海道	東北	関東甲信越	東海北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
会計検査院	5			5						
人事院	2			2						
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
防衛省	60	3	5	37	2	4	2		5	2
合計	676	43	48	328	58	68	37	26	51	17

第1次選考試験地 札幌市、仙台市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、那覇市

※ 受験に便利な1都市を選んでください。

第1次選考合格通知書が届いたら、官庁訪問先を選ぶ

※ その参考として、**各府省合同業務説明会を実施予定**

第2次選考試験地 第2次選考は、各府省の採用予定機関等で行われます。